



平成30年度 補助金等実績報告書

平成31年2月15日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-0054

住所 函館市元町33番14号

補助事業者等

団体名 函館シンガポール協会

代表者氏名 会長 松川 仁

補助事業等の名称 シンガポール「ツーリズム・アワード」受賞者との交流事業

平成30年11月13日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成31年1月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	200,000円
補助金等領収済額	金	200,000円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の実績書

名 称	シンガポール「ツーリズム・アワード」受賞者との交流事業
開 催 期 日	平成30年12月10日～12月14日
開 催 場 所	函館市内各所
主催者，共催者 および後援者等	函館シンガポール協会，（一社）函館国際観光コンベンション協会 シンガポール政府観光局
参加人員	シンガポール関係者 12名（うち外国人参加者 10名） シンガポール協会同行者
補助事業等 の内容	シンガポール政府観光局によって表彰された「ツーリズム・アワード」 受賞者と函館シンガポール協会会員との交流会の開催や，函館市表敬訪 問のほか，函館白百合学園中学高等学校訪問による学生との交流事業 を行うなど，函館とシンガポール両国の友好親善が深まった。
補助事業等の実 施による効果	シンガポール共和国との交流を通して，両国の相互理解とともに国際 親善が深まった。観光業界のスペシャリストである「ツーリズム・アワ ード」受賞者の継続的な函館への受け入れにより，両国のサービス・ホ スピタリティを学ぶとともに，国際交流のより一層の促進を行った。
備 考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，また  
は，これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）  
3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己資金	271,000	27,000	220,000	220,000	△51,000	193,000	
分担金	580,000	580,000	460,016	202,414	△119,984	△377,586	
函館市補助金	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	
合 計	1,051,000	807,000	880,016	622,414	△170,984	△184,586	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
記念品代	62,000	62,000	27,000	27,000	35,000	35,000	単価減, 学校交流 記念品購入せず
旅費・滞在費	959,000	715,000	848,048	593,038	110,952	121,962	宿泊者5名減等
事務経費等	30,000	30,000	4,968	2,376	25,032	27,624	用紙・印刷代の減
合 計	1,051,000	807,000	880,016	622,414	170,984	184,586	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は, 補助金等の交付を申請し, または, これに係る実績報告をする場合に使用する  
 こと。  
 2. 項目は, 詳細に区分して記載すること。  
 3. 金額の単位は, 申請の場合「千円」, 実績報告の場合「円」とすること。  
 4. 内訳には, 金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。  
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	備考
		うち、 補助対象事業		
自己資金	220,000	220,000	函館シンガポール協会	
分担金	460,016	202,414	シンガポール政府観光局	
函館市補助金	200,000	200,000	函館市補助金	
合計	880,016	622,414		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。  
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。  
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。  
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

## 決算額内訳一覧

(支出の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	伝票番号 (赤字：補助対象外)
		うち補助対象事業		
記念品代	27,000	27,000	記念品(土産品) 27,000円	伝票①-A・B
旅費・滞在費	848,048	593,038	バス代(5日間) 307,800円 宿泊費 218,400円 食事代 255,010円 ・12月10日・12日：昼食代 (ホテル函館ロイヤル) 13名・9名=27,020円 ・12月10日：夕食代(いか清) 19名=95,000円 ・12月11日：昼食代(函館ビヤホール) 10名=8,640円 ・12月12日：朝食代(いかいか亭) 10名=31,350円 ・12月13日：昼食代(ターブル・ド ウ・リバー・ジュー) 10名=18,000円 ・12月13日：夕食代(はこだてピ ール) 15名=75,000円  視察経費 66,838円 駐車場代(12月10日、11日14日) 1,600円 備品購入 (12月9日2件、12月14日1件) 14,758円 新聞購入代(12月12日・13日) 3,880円 和装着物体験料((有)プライム) 7名分 21,600円 大沼国定公園ガイドツアー代 10名分 25,000円	伝票② 伝票③-A・B  伝票④-A・B・C 伝票⑤ 伝票⑥-A・B 伝票⑦ 伝票⑧-A・B 伝票⑨  伝票⑩ 伝票⑪ 伝票⑫ 伝票⑬ 伝票⑭-A・B
事務経費等	4,968	2,376	振り込み手数料(11件) 4,968円 (うち、補助対象5件 2,376円)	伝票①-B、②、 ③-B、④-C、 ⑤、⑥-B、⑦、 ⑧-B、⑨、⑬、 ⑭-B
合計	880,016	622,414		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。  
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。  
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。  
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。